

子ども・子育て支援対策調査 特別委員会報告資料

令和8年8月21日

報告事項件名

頁

(教育指導部) なし

(学校運営部) なし

(子ども家庭部)

- (1) 「第3期足立区子ども・子育て支援事業計画」の令和7年度実績及び評価結果について・・・2
- (2) 区立保育園における一時保育の優先予約の実施について・・・・・・・・・・6

(教 育 委 員 会)

子ども・子育て支援対策調査特別委員会報告資料

令和8年8月21日

件名	「第3期足立区子ども・子育て支援事業計画」の令和7年度実績及び評価結果について		
所管部課	子ども家庭部子ども政策課		
内容	「第3期足立区子ども・子育て支援事業計画」の令和7年度実績及び評価について、地域保健福祉推進協議会子ども支援専門部会にて意見聴取を行い、別添資料1のとおり施策評価表として取りまとめたので報告する。		
	1 評価の方法		
		評価者(機関)	評価内容
	1次評価	各指標・事業の担当課	自己評価
	2次評価	子ども家庭部	総合評価
	3次評価	足立区地域保健福祉推進協議会 (子ども支援専門部会含む)	外部評価
	(1) 評価点の考え方		
	成果指標ごとに最終目標値（令和11年度）に対する令和7年度実績値の割合を算出し、平均した数値を各施策の進捗率とする。各施策の進捗率を、以下の表を目安にして評価する。		
	《進捗率と点数の目安》		
	98%～100% → 5点 85%～97% → 4点 60%～84% → 3点 30%～59% → 2点 0%～29% → 1点		
2 令和7年度各施策の評価と概況（成果と課題）			
施策群1 家庭・地域と連携し、 子どもの学びを支え育む	令和7年度 評価点(5点満点)		
【施策1-1】（別添資料1 P4参照） 子どもの心身の健全な発達の支援	4		
成果：啓発物の刷新により、早寝早起き等の生活習慣が定着した。また、アウトリーチ事業により、絵本に触れる機会が広がった。			
課題：教育・保育施設における給食後の歯みがき実施が定着していない。 →各施設と連携し、歯みがきやむし歯になりにくいおやつ習慣づくりに取り組んでいく。	最終目標に対する 進捗率87%		
	成果指標1	100%	
	成果指標2	100%	
	成果指標3	57%	
	成果指標4	86%	
	成果指標5	94%	

		【施策１－２】（別添資料１ P8 参照） 就学前からの学びの基礎づくり 成果：指導検査後の改善率の１００％達成や、 小学１年生の基本的な生活習慣も順調に 定着し、教育保育の質を維持した。 課題：学童保育室の保護者満足度が目標未達。 →保護者アンケート結果を反映した運営 改善策の助言指導等をしていく。	4 最終目標に対する 進捗率 97% 成果指標 1 100% 成果指標 2 94% 成果指標 3 100%
		【施策１－３】（別添資料１ P10 参照） 子どもの状況に応じた支援の充実 成果：「こども支援センターげんき」を拠点と した専門職による相談や、心理士の巡 回指導を丁寧に行い、発達支援児の行 動上の課題軽減を達成できた。 課題：乳幼児期の支援記録の就学先への着実な 引継ぎの実施。 →チューリップシートの活用をさらに定 着させ、環境変化に左右されない一貫 した支援体制を強固にしていく。	5 最終目標に対する 進捗率 98% 成果指標 1 97% 成果指標 2 100%
		【施策１－４】（別添資料１ P12 参照） 子どもが社会と関わる力を育むための 成長支援 成果：大学連携等の高度な学びの提供により、 子どもの意欲が向上した。放課後子ど も教室の満足度も高く、安心して過ご せる場として定着している。 課題：放課後子ども教室の開催日数増加を望む 声が多くさらなる拡充が必要。 →週５日・全学年同時開催ができていな い実行委員会に対し、継続して開催日 数増の働きかけを行っていく。	5 最終目標に対する 進捗率 98% 成果指標 1 100% 成果指標 2 97%

施策群 2 妊娠から出産・子育てまで切れ目なく支える	令和 7 年度 評価点 (5 点満点)
【施策 2-1】 (別添資料 1 P14 参照) 妊娠、出産、子育てへの切れ目のない支援の充実 成果：妊娠期から継続した相談支援や、保育コンシェルジュのデジタル活用により利用者の満足度が向上した。 課題：産前・産後家事支援事業の利用件数が低迷している。 →利用者アンケートにより要因を把握し改善を図っていく。	5 最終目標に対する 進捗率 100% 成果指標 1 100% 成果指標 2 100%
【施策 2-2】 (別添資料 1 P18 参照) 多様なライフスタイルに応じた教育・保育サービス等の充実 成果：学童保育室の新設による受入枠の拡大や、男性向け講座等による多様性社会の推進により目標を達成した。 課題：保育園の待機児童率の上昇。 →保育需要の分析を継続して行い、待機児童率の減少に取り組んでいく。	3 最終目標に対する 進捗率 67% 成果指標 1 75% 成果指標 2 56% 成果指標 3 71%
【施策 2-3】 (別添資料 1 P20 参照) 配慮を要する子育て家庭への支援 成果：システム構築等の運用改善による虐待対応終結率の大幅な向上や、ひとり親向け就労支援事業修了者の着実な就業により目標を達成した。 課題：ひとり親向け就労支援事業利用人数の減少。 →利用に至らなかった要因分析をするとともに、個々のニーズに即した柔軟な相談支援も強化していく。	3 最終目標に対する 進捗率 78% 成果指標 1 100% 成果指標 2 57%

	【施策２－４】（別添資料１ P22 参照） 安全・安心に子育てのできる生活環境の整備 成果：公立学校のバリアフリー化等、ハード面における整備の着実な進展や、区民意見を反映したテーマ性のある公園整備により、子育て世代の満足度が向上した。 課題：工事案件の集中により公園の改修・整備数の目標未達。 →令和１０年度以降を見越した整備スケジュールの再編をしていく。	4 最終目標に対する 進捗率 97% <table><tr><td>成果指標 1</td><td>95%</td></tr><tr><td>成果指標 2</td><td>99%</td></tr></table>	成果指標 1	95%	成果指標 2	99%
成果指標 1	95%					
成果指標 2	99%					
3 外部委員による審議・調査（３次評価）結果 足立区地域保健福祉推進協議会(子ども支援専門部会含む)から特段の異議はなく、原案どおり了承された。						
4 今後の方針 (１) 年度毎に各施策の実績を評価し、改善を図っていく。 (２) 施策評価表については、議会報告後、区ホームページで公表予定。						

子ども・子育て支援対策調査特別委員会報告資料

令和8年8月21日

件 名	区立保育園における一時保育の優先予約の実施について
所管部課名	子ども家庭部 保育・入園課 子ども施設指導・支援課、私立保育園課
内 容	1 目的 出産又は入院を理由に一時保育を利用する保護者の負担軽減及び育児環境の確保を図る。 2 内容 保育園や幼稚園等に通っていない児童の保護者が①出産又は②入院を理由に一時保育を利用する場合、<u>利用希望月の3か月前の1日から優先予約の受付を開始する。</u> (現行：利用希望月の1か月前の1日から受付) 【参考】 「一時保育」とは、保育園や幼稚園等に通っていない児童の保護者が、冠婚葬祭、通院、リフレッシュ等により一時的に保育を必要とする場合に利用できるサービス。現在、区立保育園14園のほか、私立保育園、認証保育所、小規模保育、家庭的保育（保育ママ）において実施している。 3 スケジュール (1) 施 行 年 月 日：令和8年 9月1日 (2) 対象となる利用月：令和8年12月1日利用分以降 4 今後の方針 私立保育園等の一時保育実施施設に対しても、区立園の取組を周知し、実施可能な施設における同様の優先予約制度の導入を働きかけていく。